

TAGAMI KOUMINKAN DAYORI

地域づくり・人づくり・町づくり

田上本町
田上本町第2
朝霧台
田上町
田上1丁目
田上2丁目

田上新町
田上公町
田上さくら並木
田上の里

太陽が丘・ひまわり

・あおぞら
・そよかぜ
・ゆうひみ

上若松町
若松町
若松町兼六台
若松町東
若松町第3
若松町1丁目
若松町2丁目

田上町

若谷町
下中島

もりの里さくら並木

旭町

旭町・上
中下

もりの里

角間新町

角間新町

編集・発刊

田上公民館広報視聴覚部

豊かな自然に囲まれて

穏やかな清流「浅の川」と、緑豊かな「角間」の里山に囲まれて。



臨時号

令和5年6月12日

URL: <https://tagamiko.jp/>

e-mail: kouminkan@tagamiko.jp

オウが公民館

昔、親戚の男の子で、小さい頃自分のことを「オウ」と呼ぶ子がいた。「クレヨンしんちゃん」の影響が、はたまた何だったのか？その彼の思い出に残るセリフ。

「トイレ行かなくていいの？」と聞くと「オウ、もらしちまった。」

閑話休題

さて、この「田上公民館」、みなさんは「オウが公民館」と思っているのでしょうか？

金沢の地区公民館は全国に類を見ない特色ある運営をしています。自治体が運営するのではなく、地元主体で運営し、地元負担金があり、公民館委員という制度があり、館長も含め公民館委員は全員非常勤で無報酬です。

つまり、みなさんに運営費を一部負担していただき、地域住民がボランティアで運営に携わり、社会教育に資する活動を行っています。

三大事業は「社会体育大会」「文化祭」「二十歳のつどい」ですが、これ以外にも様々な行事、講座、教室を企画しています。

そんな金沢の公民館は、住民に身近な拠点であり、利用しやすい公民館でもあります。

ぜひこの公民館の活動に興味を持っていただき、参加していただきたいと思います。

「田上公民館」は「オウが公民館」なのです。



(写真はSDGs講座)

金沢市田上公民館

館長 坂根 功一



令和5年度 公民館事業計画

令和5年度、田上小学校の体育館をお借りして、公民館委員総会を4月と5月に2回開催し、公民館委員の皆さんにお集まりいただき、今年度の事業や社会体育大会について協議いたしました。

新型コロナウイルス感染症もようやく下火となってきましたが、5月28日(日)の社会体育大会は規模縮小での開催とし、それでも多くの皆様にご参加いただき無事終了することができました。

今年度、スポレク部、文化教養部、SDGs部、青少年部、広報視聴覚部、シニア社会部の各部での企画検討中の事業について、決定次第お知らせいたしますので、お誘いあわせのうえご参加ください。

○SDGs学習講座は、8月から開催予定

○かしわざ(シニア)学級 水曜日4回開催予定 開級式は7月19日(水) 邦楽コンサート

○今年度シニア対象の体を動かす講座を企画開催予定

○金沢市民防災訓練(田上地区自主防災会主催) 8月28日(日)開催

月	日		月	日	
4月	4(火)	会計監査	9月	9(土)	第15回町別グラウンドゴルフ大会(共催町連)
	11(火)	第1回公民館振興協力会			サマーサマーギャラリー夏休み作品展
	12(水)	第1回公民館委員総会(田上小体育館)			田上・杜の里・朝霧台小表彰式
	14(金)	第1回公民館運営審議会	10月	6(金)	公民館委員総会 文化祭実行委員会
	22(土)	俳句教室山河句会(毎月第4土曜日)		22(日)	第45回ふれあい文化祭
	26(水)	ふるさと歴史研究会(毎月第4水曜日)		29(日)	金沢マラソン2023(応援スポット⑨⑩運営)
5月	11(木)	公民館委員総会 社体実行委員会	11月		公民館だより 115号発行
	24(水)	ふるさと歴史研究会 高尾城址ほか見学			わがまちスタンプラリー
	28(日)	社会体育大会	12月	9(土)	こども公民館 九谷焼絵付け体験
6月	11(日)	城東地区公民館スポーツ交流会		10(日)	城東地区公民館ソフトバレーボール大会
	14(水)15(木)	高齢者スマホ講座入門編			ゆうゆうゼミな～る 地域の方を講師に
7月	13(木)14(金)	高齢者スマホ講座入門編	1月	6(土)	城東地区合同二十歳のつどい式典
	19(水)	かしわざ学級開級式 邦楽コンサート			田上公民館二十歳のつどい茶話会
	29(土)	ハイキング 地獄谷野猿公苑	2月	18(日)	第61回金沢市公民館大会 表彰式ほか
8月	9(水)	こども公民館 夏休み寄せ植え講座			公民館運営審議会
	27(日)	金沢市民防災訓練	3月		公民館だより 116号発行

令和4年度 公民館歳入歳出決算書

【収 入】		(単位：円)					
歳入科目		当初予算額	補正予算	予算額合計	決算額	比較	内訳
項	節	①	②	①+②=③	④	④-③	
市委託料	運営委託料	12,262,000	160,000	12,422,000	12,422,000	0	人件費、管理費、事業費
	施設整備委託費	0	120,000	120,000	120,000	0	外壁修繕工事
	委託事業費	550,000	100,000	650,000	650,000	0	感染対策、アプリ導入、地域コミュニティ
	計	12,812,000	380,000	13,192,000	13,192,000	0	
その他収入	地元負担金	3,950,000	0	3,950,000	4,045,000	95,000	1,000円×4,042世帯、後期6世帯
	公民館使用料	300,000	0	300,000	630,500	330,500	
	寄付金	0	0	0	10,000	10,000	
	事業収入	555,000	0	555,000	54,000	△ 501,000	
	雑収入	100,000	0	100,000	166,552	66,552	貯金利息、コピー代ほか
	計	4,905,000	0	4,905,000	4,906,052	1,052	
繰入金	他会計繰入金	0	0	0	0	0	
繰越金	前年度繰越金	1,403,000	0	1,403,000	1,403,243	243	
収入合計		19,120,000	380,000	19,500,000	19,501,295	1,295	



【支 出】

歳 出 科 目		当初予算額	補正予算	予算額合計	決 算 額	比 較	内 訳
項	節	①	②	①+②=③	④	③-④	
人 件 費	給 料	5,554,000	0	5,554,000	5,553,600	400	
	職 員 手 当	2,136,000	0	2,136,000	2,135,030	970	
	共 済 費	1,471,000	5,000	1,476,000	1,471,115	4,885	特定退職金共済、社会保険ほか
	臨時職員手当	66,000	0	66,000	0	66,000	臨時職員賃金5日×2名
	人 件 費 計	9,227,000	5,000	9,232,000	9,159,745	72,255	
管 理 費	報 酬	100,000	0	100,000	100,000	0	
	賃 金	30,000	△ 22,000	8,000	5,400	2,600	
	報 償 費	100,000	2,000	102,000	102,000	0	市公連功労者・永年勤続
	旅 費	190,000	0	190,000	190,000	0	
	費用弁償	70,000	0	70,000	70,000	0	館長出張交通費
	月額旅費	120,000	0	120,000	120,000	0	
	交 際 費	150,000	△ 105,000	45,000	45,000	0	館長親睦会、香典ほか
	需 用 費	1,310,000	△ 53,000	1,257,000	1,220,117	36,883	
	消 耗 品	200,000	26,000	226,000	209,029	16,971	新聞、事務用品ほか
	印刷製本費	40,000	△ 30,000	10,000	9,900	100	名刺印刷
	光熱水費	750,000	70,000	820,000	813,397	6,603	電気、ガス、上下水道
	修繕費	100,000	△ 45,000	55,000	47,608	7,392	施設修繕、非常照明修繕(共用)
	食糧費	100,000	△ 35,000	65,000	62,423	2,577	
	事務連絡費	120,000	△ 39,000	81,000	77,760	3,240	
	役 務 費	700,000	△ 235,000	465,000	463,203	1,797	保険料、電話料、郵便料ほか
	委 託 料	750,000	△ 30,000	720,000	715,242	4,758	昇降機設備点検、警備ほか
	使用料及賃借料	530,000	△ 240,000	290,000	280,880	9,120	リース料、コピー使用料ほか
	工事請負費	0	165,000	165,000	165,000	0	外壁修繕工事
	備品購入費	0	0	0	0	0	
	負 担 金	312,000	14,000	326,000	325,840	160	市公連、城東ブロックほか
	積 立 金	400,000	750,000	1,150,000	1,150,000	0	施設整備の改修等
	管 理 費 計	4,572,000	246,000	4,818,000	4,762,682	55,318	
事 業 費	少年教育費	120,000	0	120,000	48,621	71,379	
	青年教育費	100,000	0	100,000	57,640	42,360	
	女性教育費	200,000	0	200,000	82,023	117,977	
	成人教育費	500,000	0	500,000	373,916	126,084	地域コミュニティ活性化事業
	高齢者教育費	350,000	△ 135,000	215,000	34,069	180,931	
	体育レクリエーション費	550,000	0	550,000	507,881	42,119	地域スポーツ振興事業
	視 聴 覚 費	100,000	0	100,000	7,595	92,405	
	文 化 祭 費	700,000	0	700,000	558,486	141,514	
	広報活動費	700,000	0	700,000	499,703	200,297	館報臨時号・113・114号
	成人式費	1,050,000	△ 9,000	1,041,000	778,863	262,137	会務使用、記念品、コロナ対策ほか
	社会体育大会費	400,000	0	400,000	244,931	155,069	
	役職員研修費	200,000	9,000	209,000	208,280	720	
	アプリ導入推進事業	0	138,000	138,000	137,115	885	結ネット導入初期設定費用ほか
	感染防止対策事業	305,000	126,000	431,000	430,870	130	Wi-Fi環境整備工事ほか
	事業費計	5,275,000	129,000	5,404,000	3,969,993	1,434,007	
予 備 費	予 備 費	46,000	0	46,000	0	46,000	
支 出 合 計		19,120,000	380,000	19,500,000	17,892,420	1,607,580	

収入合計 19,501,295 円 支出合計 17,892,420 円 繰越金 1,608,875 円



田上公民館 ゆうゆうぜみな〜る

テーマ 金沢のまちづくり あれこれ

講師 山出 保 元金沢市長



昨年 11 月 27 日、地域のまちづくりをテーマとして、旭町在住の山出保元金沢市長を語り部として招き、「かなざわのまちづくり あれこれ」と題してお話をさせていただきました。

この「ゆうゆうぜみな〜る」では、昭和以降今に至る 100 年の金沢市史の上で、市政に影響を与えた画期的な出来事を 3 つあげて、まちづくりがどう変わっていったかについて語っていただきました。

それは以下の 3 点です。

(1)1963 (昭和 38) 年「三八豪雪」

・豪雪により陸運での物資輸送が困難となり、港づくりが始まる。
港づくりは、まちづくり（駅西新都心づくり）へと発展→駅西新都心づくり、金沢駅の改造、金沢外環状道路の整備、もりの里、田上の里地区の大学門前街

・まちづくりの参考となる理念として、都市には「都市格」（都市の品格）があるべきとの考え方。平成期には都市格向上を目指す→金沢城公園、しいのき緑地、金沢 21 世紀美術館

(2)1967 (昭和 42) 年 谷口吉郎氏の助言、指導「金沢診断」

・金沢のまちづくりが「開発一辺倒」から「保存と開発の調和」にシフト。これが「かなざわのまちづくり」のターニングポイント。

・金沢の個性を活かし、発信する環境づくり（条例化）



(3)2009 (平成 21) 年 佐々木雅幸氏の尽力により、クラフト分野で「ユネスコの創造都市に登録」（創造都市とは、「創造的な文化の営み」と「革新的な産業活動」の連環により活性化を遂げている都市のこと）

・市民と市政の視座が世界に向けられる

・クラフト（匠の技）＝金沢箔で無形文化遺産に登録

最後には、わたしたち金沢市民に向けた課題「まちづくり」への取り組み方として、地方回帰の時代に、「選ばれる地方都市」を目指して、都市格の如何が鍵となること、市民一人ひとりの「文化力」と「感性」を磨き、高め、みんなで力を合わせる事が肝要とのアドバイスをいただきました。

また、心構えとして、「まちづくりには時間がかかる。時間の経過に寛大であるべき。たとえ遅れてもやるべきことはやりきる。決してあきらめないこと」との考えを授けていただきました。

語り部のスピーチの後は、参加者を交えて恒例の意見交換、質疑応答を活発に行い、「ゆうゆうぜみな〜る」を終了しました。

実は、この講演の日は山出元市長の誕生日でした。ぜみな〜る終了後に、田上公民館からもお祝いの花束を贈呈させていただきました。



Vol.臨時増刊号 発行日/令和5年6月12日 ●部長 三浦 清宏 ●副部長 松原 正恵 ニッ寺 琴栄 ●委員 谷内 美恵子 針原 奈実 安村 美香
発行人/広報視聴覚部 真木 徹 須田 晃人 桐地 孝博 山田 龍一 特別編集員 彦坂 哲郎

ご意見・ご感想・ご希望をお聞かせください。下記FAXまでお寄せください。

Kanazawa Tagami Community Center 〒920-1156 金沢市田上の里2丁目3番地

TEL 076-261-1331

FAX 076-261-1516

URL: <https://tagamicc.jp/> e-mail: kouminkan@tagamicc.jp

